

メルヘンハウス通信

今月の和とく情報

着物の思い出

着物で出掛ける場所ですが、結婚式やパーティは勿論のこと、観劇に芝居、コンサート、美術館や食事会の各種集まり等、様々な機会があります。不思議な事にその時、どんな着物を着て行ったかということとはしばらく経っても何かしら少し思い出せるものです。そして誰と会ってどんな会話をしたのかと言うことまで、それに連れて甦って来ます。

これからの和とくポイント

着物で出掛けた日のこと

人は過去のことを思い出そうとする時に、あの時自分はどんなものを着ていたかということをお腹に浮かばせるようです。あの時は、あの着物にあの帯を締めたのだと思い出し、記憶は連鎖して一緒に行った友人のことなど、帰りにはあそこでお茶を飲んだことまで記憶が次々と過去の情景が立ち上がるようです。それが洋服で出掛けた日は後になってから、何を着たか記憶が薄いというか弱いそうです。洋服で出掛けるときは、忙しく帰宅するせいか出掛け先の印象もやがて薄れてしまいがちになるようです。なぜ着物を着ると思い出が強く記憶が残るのでしょうか。それは着物を着る動作からはじまり、体にまとった時の絹の心地よさ、非日常的なことで心が暖かくなり満足感が得られるからではないでしょうか。思い出が膨らんでいつまでも記憶に残る不思議さをもたらす着物は暮らしを豊かに彩ってくれます。そして着物を着て行く事自体が元気でいられてお洒落心を持ち続けていられる大事な事なのだと気づくのです。

着物を着て出掛けられた方の話に...

- Aさんの話: 見知らぬ方が「着物っていいですね」と声をかけてくださいました。
- Bさんの話: あるご婦人が「私も昔は着物ばかり着ていたのですよ」と懐かしそうに見ていらした。
- Cさんの話: 駅のホームで「素敵なコートですね」と誉められた。
- Dさんの話: 電車で年配の男性が「お若いのに着物とはいいですね」とにこやかに語りかけられた。
- Eさんの話: お食事の席で「取って差し上げましょう」と気を使われたこと。
- Fさんの話: 夏の日「お偉いですね、こんなに暑い日なのに」と言われたこと。

などなど着物を来て出掛けた日は洋服での外出とは違った心に残る体験があるようです。全く知らない方からお声を掛けられたり、感想を述べられたり、思わず呟やかれたりした経験を持たれます。

着物を着る人が少なくなったので目立つということもありますが、やはり着物は私達の民族衣装なのです。いつまでも着物っていいわあと誰もが思ってお下さるのを願っています。



きもの装い
新春の



今年もあけましておめでとう
あけましておめでとう

今日もきもの気分

やしま呉服店からのお知らせ

あけましておめでとうございます。旧年中は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございました。やしま呉服店では装いに最旬のトレンドを知って頂くためにも、もっとオシャレな商品を取り揃えて参りたいと思います。社員一同「お客様に着物を楽しんでいただきたい」という基本に心機一転し着物文化の伝承に取り組んで参りたいと存じます。本年も変わらぬお引き立ての程よろしくお願い申し上げます。皆様のご健勝とご発展を心よりお祈り申し上げます。

❀ 1月の催事・イベント ❀

- ◎お年玉の市...12日(土)~14日(月)
- ◎ポーセラーツ教室...24日(木)
- ※各詳細のお問い合わせはお店まで
- ◎HP: <http://www.yashima-gofuku.co.jp/>



❀ さくらきもの学院 ❀ ※詳細は事務局まで

- ◎HP: <http://jtti.jp/sakurawasou/>
- ◎Fb: <https://www.facebook.com/sakurawasou/>
- ❀ レッスンのお申込受付ます♪
- ・マンツーマンレッスン: 初等科6回
- ・マイアップレッスン: 10,000円/5回
- ・1dayレッスン: 500円/回
- ◎blog: <http://sakura-rarara.sblo.jp/>
- ※詳細はさくらきもの学院事務局まで



お年玉セール

